



5月うぶやま天文台星空情報 2

月が土星、金星に接近



天空が広がるうぶやまの高原は、若葉の緑が映える季節になりました。

天文台の周りにも、爽やかな初夏の風が吹いています。夜半の外気温は15℃位で、暖かく、宵の空には木星、火星、冬の星座が西に傾き、おおくま座の北斗七星から、うしかい座の1等星アークトゥルス、おとめ座のスピカと続く春の大曲線や、それらの1等星と、しし座の2等星デネボウを結ぶ春の大三角や、おおくま座、おとめ座、しし座などの星雲、星団が見頃です。

5月の星空情報2は、5月下旬、夜明け前に月が土星、金星に接近する天文現象です。

夜明け前の東の空には、金星と土星が輝いています。4月中旬から5月に入った頃は金星よりも低い位置にあった土星は、5月下旬に向けて高度を上げ、5月5日頃には金星と一列に並び、その後、金星から離れていきます。23日には、細い有明の月が土星に接近して見えます。翌24日になると、さらに細くなった月が金星に接近して見えます。22日から毎日同じような時刻に見るようにすると、月が位置を変えながら細く欠けていく様子を観察できます。太陽に近づくほど月が細く見えるようになることに気がつくことでしょう。

月が土星、金星に接近

